

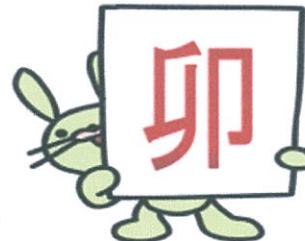
こんにちは 婦人会です

寒中お見舞い申しあげます。 時の経つのは早いもので、今月も既に半ばとなりました。大寒も過ぎた先日、昼間の暖かさに誘われて、久しぶりに散歩に出かけた。途中、ろうばい蠟梅の花が咲いている家を見かけましたのでお話を伺ってみました。12月の中頃から咲き始め淡い黄色の可憐な花と甘い香りが漂い、安らぎを与えてくれることでした。また、早咲きの？梅の花も咲きはじめて、一年で一番冷え込みの厳しい頃に咲く花たちに小さな春の訪れを感じ心が和むひと時でした。

～婦人会・暮らしのエッセンス～

卯年の初めに。お正月に風邪をひいてしまい、何処へも行けずに何気なく読んだ冊子の中に、岐阜県高山市にある高山陣屋のことが載っていましたので、ご紹介いたします。かつての高山城主の下屋敷であり徳川幕府の直轄地となってからは代官所となつた屋敷である。現在は歴史資料館となっている。高山陣屋の建物の中には、珍しいうさぎの釘隠しがあるそうです。このうさぎは、「真向兎」まっこううさぎと呼ばれ、大きく長い耳は民の声を聞き良政を行うとの象徴、また、うさぎは波と組み合わせで描かれることから、火伏せのおまじないにもなり、子だくさんゆえに子孫繁栄の願をかける吉祥紋となっているそうです。

今年も宜しくお願ひ申しあげます。



真向兎の釘隠し



桜台婦人会
平成23年1月22日
第108号